

斜視眼

(三)

小名濱漁業組合
理事會計 中野 鐵之助君

本文の主人公中野君は堅實益々大きく成らんとする小直行、真面目と言つた方面名濱漁業組合の會計としてに於てはたしかに最右の永却に君の存在を必要とする第一者である。

現在大漁業組合の理事である中野君折角自重自愛の會計も兼務してゐる、金愛をのぞむ。

錢の出納は金庫に仕舞ひ込むよりも中野君に預けた方が大丈夫と云ふ程で、殊に責任の強い事自分の金も組合の金も路傍の人の金も一律に大切にす。

一社燈の影

スーボー生

小松姉さんのほがらかな微笑、こころとかが最も良いセツとヨンドつて唯かが云つてたよ事極めて奮闘になるが御披露目早々某三階での宴會に呼ばれた時ふえを吹けどもとう／＼隔らなかつたつて云ふんぢやないか。

今後は断然百パーセントの能力を發揮して御座敷で大いに示威運動をしてみたいと云うやう。

「妾いざとなれば何んで分岐なもんだ。でももやつて見せるは」に御容姿をいのミツアゲは舟乗りよ

目を白黒

若竹で寅ッ子だつて云ふハナホツの奴さん達にハナホツ姉さんなかく押出ルこと疑ひなしだ。

社告

印刷工二名
見習少年二名
新聞記者生活ニ興味アル人
右至急募集ス希望者本人來
談但履歴書持参の

夕刊 常盤新聞社

暑中御伺申上候

聲崎村湯長谷源泉

うばの湯

湯本町 渡邊 勇太郎

料理店組合長 新 柳 屋

聲崎村消防組頭 若松 總太郎

山田村 安島 重三郎

豊間村 遠藤 仙右工門

豊間村郵便局長 遠藤 嘉吉

小名濱町

口腔外科一般
鈴木齒科醫院

毎日 午後五時出張

小名濱本町通り
村上 吳服店

電話六十四番

良品廉賣は 村上の生命

品質本位
修繕確實

金銀時計、眼鏡、指輪
各種レコード、蓄音器
改裝記念の爲に景品進呈

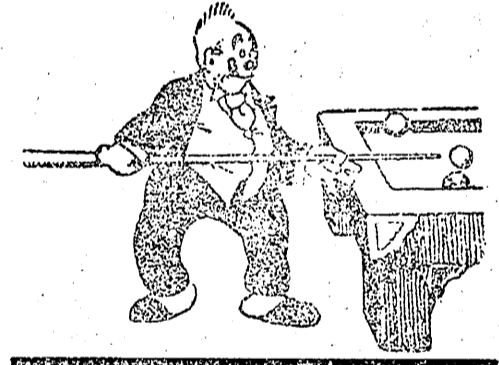
販賣

小名濱町 佐藤時計店

和洋銅鐵、金物問屋

釜屋商店
平町五丁目
電話九番 一三九番

民衆的の二とくら



千鳥のりや一
小名濱町中島

福島縣平町
高久病院
電話五一三番

内科 小兒科
外科 花柳病科
耳鼻喉科
新醫學士
新醫學士
高久 竹久
赤竹 菊
雄清忠

江名町

池部齒科醫院

江名町

平川醫院

内外科、花柳病科



清水屋本店
清水造元
清水正宗
清水正界
清水正世

口腔外科一般

森合齒科醫院

植田町